



あんざい通信

—KOMEI TO—
公明党

横浜市議員(港南区) 安西 ひでとし

Vol.107

コロナ対策187億円の補正予算実現

国のコロナ対策第2次補正予算を受け、横浜市では約187億円の補正予算が成立しました。

感染の第2波に備えた万全の医療提供体制、横浜経済と市民生活を守る支援、学校再開や「新しい生活様式」の構築へ、集中的な審議を行い、施策の充実を図りました。

今回の定例会で決定した主な施策

●検査体制を強化

ドライブスルー PCR検査を14か所に拡大、身近な診療所での検査、往診による検査も実施。抗原検査含めた検査費用の無償化。

●災害避難所の備蓄を強化

アルコール消毒液、マスク、簡易間仕切り、段ボールベッド、体温計などを調達。

●「新しい生活様式」を支援

中小事業者のテレワークの導入や感染拡大防止のための施設改修、機器購入へ補助金を支給。

●観光・MICEのV字回復へ

市内観光・宿泊の促進へ、旅行商品の割引や宿泊クーポンなど、販促プロモーションを実施。

●生活の困難に寄り添う

ひとり親への臨時特別給付金の支給、フードバンクを活用した食料提供、横浜市大学生への授業料免除など、経済的に困窮している方々を支援。自立支援の体制を強化。

●妊産婦の支援を充実

希望者全員にPCR検査の実施、特定不妊治療費助成の拡充、産後ヘルパーの利用費用の助成など。

●児童生徒の学びを支援

全487校に非常勤講師、職員室業務アシスタントなどを追加配置。学校に応じて必要な感染防止資機材を追加購入。



新型コロナウイルス感染症関連
横浜市支援メニュー

市民の皆様へ

事業者の皆様へ



来春、デリバリー型中学校給食開始

「中学校給食の実現」について、「ハマ弁を令和3年度から学校給食法上の給食に位置付け、選択制の『デリバリー型給食』を実施する」という方針が示されました。私たちが長年提案してきた「横浜型中学校給食」がいよいよ実現します。

献立作成や食材調達の規格策定、衛生管理などを横浜市が直接行うこととなりますので、今まで以上に安全・安心で質の高い給食が提供されます。

国産比率の向上や地産地消を含む食材の充実、多彩なメニューの提供、保護者の負担額の見直しの検討など、大きなメリットが期待できます。公明党市議団として、より良いデリバリー型給食が提供できるよう、引き続き力を注いでまいります！



ご意見・ご相談

TEL:045-671-3023

FAX:045-681-2060

HP:<http://anzai-hidetoshi.com>